

給食費 無償化

広がる 日本共産党

区民、市民のみなさんの運動と日本共産党区市町村議員団の論戦で、無償化する自治体が一気に広がっています。



国会で

引き出した！重要答弁

日本共産党は実現めざし奮闘。

かつては“(法律上) できない、”という自治体も多かった中、国会で吉良よし子議員が、「学校給食法で、食材費を自治体が全額補助することは否定されない」という国の答弁を引き出しました。この答弁は各地で運動を進めるチカラになりました。



都議会で

先がけて提案

3回連続で議席増を果たした都議会では補助や無償化する条例を先駆けて提案。質問でもくり返し求めました。来年度から都が“必要経費の半分を支援、”することになり、無償化自治体はさらに増えています。



一方、財政力が弱い多摩地域では実施にふみ切れない自治体もあり、国や都のさらなる支援が欠かせません。青森では「県の全額負担で全県での無料化を実現」しています。東京都でできないはずがありません。全自治体で実現へ、全力でがんばります。

参議院議員(東京選出)

吉良よし子

きら・よしこ

